

レーザー  
彫刻1枚から  
発注いただけます

## MIRROR PANEL ミラーパネル

## ■ 仕様

素材	ミラー蒸着アクリル板
加工方法	レーザー彫刻
発光面	片面発光
ユニット最大サイズ	750×1,400×t18mm
最大表示面サイズ	726×1,376mm
入稿ファイル形式	Adobe Illustrator Ver.CC以下(ai / eps / pdf)

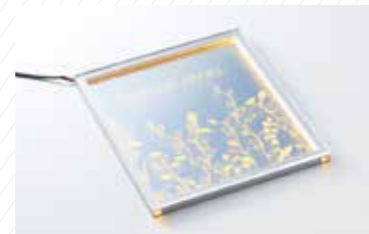
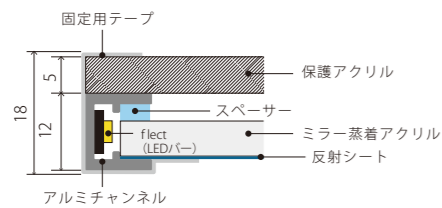
## ■ 特徴

- ・鏡の中に光るデザインが特徴的
- ・レーザー彫刻部分が発光する導光板
- ・細かなデザインの再現が可能
- ・ユニット製品なのでキズ軽減、施工性UP

## ■ 主な使用用途

- ・光装飾
- ・ディスプレイ、什器
- ・ファサード
- ・サイン

## ■ 構造図 (mm)



保護カバーとLED一体のユニット構造

## ■ 使用例



階数案内サイン



壁面装飾

## ■ 発光の仕組み (断面図)



## レーザー彫刻 データ作成ガイド

## SMART CRYSTAL SIGN / MIRROR PANEL加工用データ

## ■ 対応アプリケーション

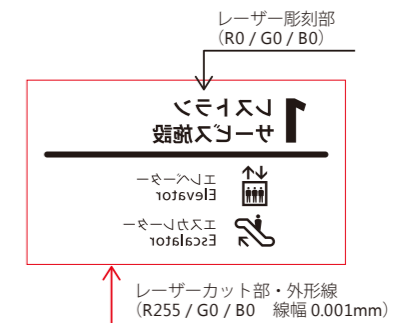
Adobe Illustrator バージョンCCまで対応  
Illustrator 形式、Illustrator EPS 形式または Illustrator PDF 形式のみ対応

## ■ データ作成時の必須項目

- ・ラスターデータは使用せず、ベクターデータで作成してください。  
ラスターデータでは、彫刻加工がきれいに仕上がりにません。
- ・ドキュメントのカラーモードはRGBカラーに設定してください。  
CMYK カラー設定だと、設定通りの彫刻が仕上がらない場合があります。
- ・原寸で作成してください。  
彫刻は、いただいたデータ通り行われますので、作成したデータサイズで仕上がります。
- ・彫刻部の線幅は 0.4mm 以上で作成してください。  
線幅が 0.4mm 未満の部分は彫刻がかすれる場合があります。
- ・レーザー彫刻部のパスにはアウトラインをかけてください。  
アウトラインがかかっていないと、文字や効果が変形する可能性があります。
- ・外形線の外にデータをかかないでください。  
外形線の外にデータがあると、エラーの原因になります。
- ・デザイン以外の文字 (サイズ指示など) や、ガイド、トンボ、などの不要なパスや、孤立点などの透明なデータも全て削除してください。  
見えるデータは全て彫刻加工されます。画面には表示されていない透明なデータもエラーの原因になります。
- ・データは見え寸や加工範囲だけではなく、板全体を作成してください。  
板全体に対して、どの位置に何を加工するかの指示になりますので、必ず板全体のデータを作成してください。(外周を筐体などで囲う場合は、デザインが隠れないよう配置にご注意ください。)
- ・加工する面を正面として作成してください。  
加工を板の表面に行う場合は反転の必要はありません。加工を裏面に行う場合、データは反転する必要があります。
- ・複数枚のデザインがある場合は 1 ファイルに複数のデザインを混在させず、1 ファイル1枚のデザインにしてください。  
データの分割などで作業が発生し、お客様のデータに手を加える事になった場合、別途編集費用、納期の追加、修正後のデータ確認をいただく必要があります。

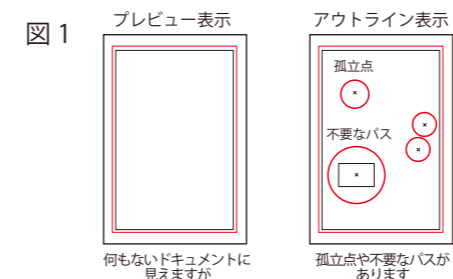
## ■ カラー設定事項

- ・レーザーカット部 → R255 / G0 / B0 に設定し、  
(外形線) 線幅は 0.001mm にしてください。
- ・レーザー彫刻部 → R0 / G0 / B0



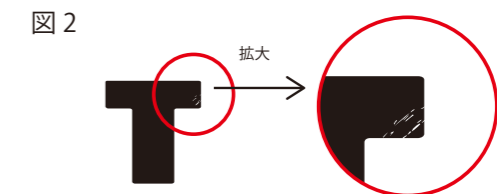
## ■ 注意事項

- 孤立点や不要なパスは、プレビュー画面では表示されなくてもエラーの原因になります。  
アートボード外も含め、孤立点や不要なパス等が残らないようご入稿前に確認し削除してください。図1参照。
- レーザー彫刻はデータ通りに加工されます。図2のように不要なパスなどが無いよう、ご入稿前にご確認ください。  
※ 上記内容は弊社でのデータチェック対象外となります。「表示」→「アウトライン」で、お客様が作成されたデータをご確認ください。



何も無いドキュメントに見えますが

孤立点や不要なパスがあります



画面上などで小さくみるとわからないパスでも、原寸にしたり、拡大すると目立ちます。